

熟塾歴史探索ツアー・江戸時代・天下の台所・大阪を支えた豪商の屋敷跡を訪ねて歩こう会

江戸時代の商都・大坂を支えた豪商探訪ウォークツアー

ガイド：淀屋研究会 代表 毛利信二 氏

日 時：2011年5月22日（日） 午後2時 ～ 4時

集合場所：大阪市役所前 ⇒ 佐賀藩蔵屋敷跡 ⇒ 淀屋跡 ⇒
鴻池善右衛門屋敷跡 ⇒ 天王寺屋五兵衛屋敷跡 ⇒ 平野屋五兵衛屋敷跡

会 費：塾生1000円 ・ 一般1500円 ・ 学生500円



新緑が目にも爽やかな風薫る五月・・・いつもの大阪の街も視点を変えると新しく見える・・・

天下の台所と称された江戸時代の大坂の街へタイムスリップ！

今も大阪の中心にその名を残す「淀屋」。

日曜日の昼下がり、初代 淀屋常安・二代 淀屋言當・三代 淀屋簡斎・四代 淀屋重當・五代 淀屋廣當について、淀屋研究会の毛利代表からお話を聞きながら、同じように両替商として活躍した、鴻池・平野屋・天王寺屋

などの豪商たちの屋敷跡を散策しながら、商都・大坂の賑わいを探索します。

鴻池善右衛門：江戸時代の代表的豪商の一つである大坂の両替商・鴻池家（今橋鴻池）で代々受け継がれる名前である。家伝によれば祖は山中幸盛（鹿介）であるという。摂津伊丹の酒造業者鴻池直文の子、善右衛門正成が大坂で一家を立てたのを初代とする。はじめ酒造業であったが、1656年に両替商に転じて事業を拡大、同族とともに鴻池財閥を形成した。歴代当主からは、茶道の愛好者・庇護者、茶器の収集家を輩出した。上方落語の「鴻池の犬」や「はてな茶碗」にもその名が登場するなど、上方における富豪の代表格として知られる。

天王寺屋五兵衛：江戸前期の大坂両替商の創始者。姓は大眉家。同家は摂津国住吉郡遠里小野村（大阪市住吉区遠里小野町）の出身。初代五兵衛（法名光重）の父吉右衛門（秀綱）は大眉家の元祖と呼ばれ、大坂今橋に移り住み、両替店を開き天王寺屋の屋号を称した。

平野屋五兵衛：1623年（元和9年）の生まれ。本姓は大眉氏、名は光重。摂津国住吉郡遠里小野村（現住吉区）の出。遠祖は聖徳太子が四天王寺創建の際、用材の調達を命ぜられ、その時の功により「天王寺屋」の屋号を賜ったという。父吉左衛門吉綱が大坂に進出、今橋に土木工事の店を構えたが、後に両替商に転じた。

江戸時代の商都・大坂を支えた豪商探訪ツアーウォーク参加申込書

大阪から情報を発信する文化活動グループ 熟塾・FAX：072-994-2856

お名前			
ご住所	〒		
TEL NO		E-mail	

●電話：072-994-2856（不在の場合は、留守電にお名前・ご住所・お電話番号を録音願います）

●熟塾ホームページ <http://www.jukujuku.gr.jp/> (BXI05250@nifty.com)からもお申し込みいただけます。

●お申し込みいただくと、会場を明記した参加証を郵送いたしますので、会費は当日ご精算ください。